

インターンシップ

2020.12.2

本校の2年生が、11月中旬に3日間にわたり「インターンシップ」を行った。本校では例年、1月に実施していたものである。今年度は、9月に予定していた修学旅行を2月に延期したこともあり、11月の実施となった。

2年生一人一人の記録に目を通すと、緊張しながらも一生懸命努力する生徒の姿が浮かんできた。また、お忙しい中、ご協力いただいた事業所の方々の心遣いが感じられ、ありがたい気持ちでいっぱいになった。

記録を読ませていただき、思わず涙が浮かんできたものを紹介したい。

初日から、挨拶、言葉遣い等が良くできており、社員一同感激しておりました。又、思いやりのあるとても素直な方だということが伝わってくる場面が多々あり、まさに“企業が求める人材”であると感じました。

数ある企業から弊社をお選び頂き、このような貴重な機会を頂けたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。（同封の手紙は、〇〇〇〇様へお渡し下さい。）

〇〇〇〇様

素敵なお手紙、お礼のお菓子、ありがとうございます。

外出から戻った時、机の上に置いてあって、とても感動して、涙が出る程嬉しかったです。私に、仕事のやりがいを感じさせてくれて、本当に感謝しています。

17歳の今、高校時代の今は一瞬で過ぎていくと思います。

よく「大人になると大変なことばかり」と周りの大人は言うけれど、17歳の〇〇くんの“今”も、辛いことや大変なこと、たくさんあると思います。でもいつか、それを笑って話せる時があるので“今”を精一杯がむしゃらに走って下さい。もがいて、乗り越えて、更に成長することができるはずですよ。

〇〇くんの“素直さ”“優しさ”は、きっと、どの企業も採用したいと思える魅力の一つです。ずっと忘れずに持ち続けていて下さい。

これからの素晴らしい未来を祈っています。

頑張ってください！！

三日間、お疲れ様でした。

ありがとうございました。

□□□□

この生徒に声をかけ、ABCの3段階でインターンシップの自己評価を聞いてみた。すると、その生徒は、しばらく考え「Bです」と答えた。私は、こう言った。「いや違うなあ。君はSだ。記録を読ませてもらって涙が出てきたぞ。大したもんだ」

コロナ禍の中、本校生徒を受け入れてくださった各事業所の皆様に感謝申し上げたい。